

2019年度

君に薦める一冊の本



大阪工業大学図書館

「君に薦める一冊の本」とは…

先生方から学生の皆さんへの推薦図書です。

先生方の心の琴線に触れた図書や学生生活を送る上で役立つ図書、教養を深める図書など今年度も多数の図書を推薦していただきました。

勉強やクラブ・サークル活動など、忙しい学生生活の合間にぜひ手に取ってみてください。

皆さんの豊かな人格形成に役立つことを願っています。





推薦いただいた図書は各キャンパス図書館の「君に薦める一冊の本」コーナーに展示しています。その他、お気軽にスタッフまでお尋ねください。

各館の展示風景



大宮本館



梅田分館



枚方分館

バックナンバーはこちらからご覧いただけます。



君に薦める 一冊の本

目次

機械工学科	原口 真 先生	4
応用化学科	村田 理尚 先生	5
生命工学科	船本 誠一 先生	6
総合人間学系教室	大塚 生子 先生	7
総合人間学系教室	瀧川 宏樹 先生	8
情報システム学科	雨宮 徹 先生	9
知的財産学科	水野 五郎 先生	10
教職教室	北 秀和 先生	11
教職教室	田中 謙介 先生	12
ナノ材料マイクロデバイス研究センター		
	和田 英男 先生	13
情報知能学科	神納 貴生 先生	15
電子情報システム工学科	西 壽巳 先生	17



機械工学科

原口 真 先生

『すらすら読める徒然草』

中野孝次著

講談社



	請求記号	資料ID
大宮本館	914.45 N	91191007
梅田分館	914.45 N	97190217
枚方分館	080 K	98190993



中学校や高校の国語でほとんどの人が徒然草に触れたことはあると思いますが、授業外で徒然草本体を本格的に読んだ人は少ないと思います。本書においては、そのまま読むには一般人にとっては障壁が高い徒然草から幾つか段を抜粋し、分かりやすい解説が入れられています。徒然草の入門書の位置づけであり、笑い話から人生訓まで様々な話題が入った徒然草の世界(兼好法師の哲学や美文)に親しむことができます。特に本書の「一事に専念せよ」の章は物事への取り組み姿勢について大いに参考になりますので、必見です。

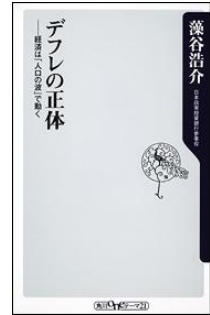


応用化学科

村田 理尚 先生

『デフレの正体
：経済は「人口の波」で動く』

藻谷浩介著
KADOKAWA



	請求記号	資料ID
大宮本館	332.107 M	91190497
梅田分館	332.107 M	97190094
枚方分館	081 K C-188	98190532



戦後のベビーブームで日本の人口が急増した。私の両親はその頃に誕生し、私の兄妹は団塊ジュニア（第二次ベビーブーム）と呼ばれる世代である。私はそういう時代を生きてきた。この本では、団塊の世代など、我が国の人口バランスの大きな変化が日本経済を動かしてきた正体であることを、データに基づいて振り返り、解説している。理科系にとっても理解しやすく、今後の日本経済を予想する上でとても参考になると思う。なお、著者の藻谷浩介氏は、2017年に本学の梅田キャンパスにて講演されたので、ご存知の学生が多いかもしれない。ときには経済の本を読んでもみるのも重要だと思うので、今回はこの一冊を推薦したい。



生命工学科

船本 誠一 先生

『世界でもっとも美しい 10の科学実験』

ロバート・P・クリース著

青木薫訳

日経BP社



	請求記号	資料ID
大宮本館	402.8 C	10604092
梅田分館	402.8 C	97190196
枚方分館	402.8 C	80601048



紹介されている実験自体は有名なものばかりです。しかし、多くの本ではそこにある人間ドラマの部分は実はあまり紹介されないので、読んでいて新鮮だと思います。物理学の実験がほとんどで、物理学に疎いと難しいと感じる部分の方が多いと思いますが、哲学的な内容も含んでいるのでそれなりに楽しめると思います。



総合人間学系教室

大塚 生子 先生

『わかりあえない理由

一男と女が傷つけあわないための口のきき方10章』

デボラ・タネン著

田丸美寿々・金子一雄訳

講談社



	請求記号	資料ID
大宮本館	361.45 T	91190798
梅田分館	361.45 T	97190169
枚方分館	361.45 T	98190860



アメリカの社会言語学者、デボラ・タネン(Deborah Tannen)が女性と男性の話し方を類型化し、それを基に一般の人向けに書いた本で、かつてアメリカでベストセラーになりました。我々は成長の過程で無意識のうちに「女性／男性らしさ」を身に着けます。話し方についても同様、タネンによると、女性は「ラポート(調和的)トーク」、男性は「リポート(報告)トーク」という異なるスタイルで話すため、すれ違いが起こる傾向にあるそうです。異性の恋人や友人と話すときに、このような性による話し方の違いについての知識を持っていると、相互理解が深まるかもしれません。



総合人間学系教室

瀧川 宏樹 先生

『ひとりずもう』

さくらももこ著

集英社



	請求記号	資料ID
大宮本館	914.6 S	91190849
梅田分館	914.6 S	97190177
枚方分館	080 S	98190901



ちびまる子ちゃんの作者であり、もちろん「まる子」である、さくらももこは、エッセイストとしても人気があります。その中でもこの『ひとりずもう』では、中学から高校、短大へと進む中で、進路に葛藤し、漫画家になる夢を実現するまでの作者の悩みや思いが、さくらももこ流の抱腹絶倒の文章で描かれています。夢を諦めなかったまるちゃんの姿に皆さんは何を感じるでしょうか？図書館にはさくらももこさんの他の作品も収蔵されていますので、面白かった人はぜひ、そちらも手に取ってみて下さい。

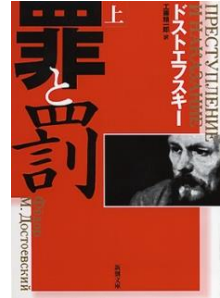


『罪と罰』

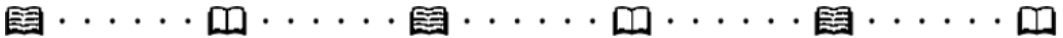
ドストエフスキー 著

工藤精一郎 訳

新潮社



	請求記号	資料ID
大宮本館	(上) 983 D 上	91190919
	(下) 983 D 下	91190920
梅田分館	(上) 983 D 上	97190191
	(下) 983 D 下	97190194
枚方分館	(上) 080 S	98190933
	(下) 080 S	98190934



天才ならば殺人をしても許されるのではないかという思いに取り憑かれた、頭は切れるが貧しさに苦しむ大学生ラスコーリニコフが、金貸の老婆を殺害するところから物語が始まります。彼を疑う予審判事とのスリリングな心理戦、一筋縄ではいかない多彩な登場人物の数々、深い絶望と力強い希望のコントラスト。こうした内容が、キリスト教の信仰を軸として、壮大なスケールで描かれていきます。

どれを手にとってでも魅力に溢れるロシアの文豪ドストエフスキーの作品、まずは『罪と罰』から読み始めてはいかがでしょうか。



知的財産学科

水野 五郎 先生

『若葉の宿』

中村 理聖 著

集英社



	請求記号	資料ID
大宮本館	913.6 N	91190918
梅田分館	913.6 N	97190187
枚方分館	913.6 N	98190957



夏目若葉は20歳の女性。父母の顔を知らず、京都の小さな町家旅館を営む祖父母に育てられた。高校ではいじめられ、人生の目標が無いまま、老舗旅館に就職するが、失敗の連続。グローバル化は京の町も呑み込み、若葉の実家と勤め先の旅館にも買収の話が…。京の町家の美しい四季の移ろいの中、若葉が、仕事、家族、恋に悩み、成長する物語。将来の目標が無い方、京都が好きの方に読んでいただきたい。



教職教室

北 秀和 先生

『リファクタリング・ウェットウェア』

: 達人プログラマーの思考法と学習法』

Andy Hunt 著

武舎広幸, 武舎るみ 訳

オライリー・ジャパン

Pragmatic Thinking and Learning

リファクタリング・
ウェットウェア

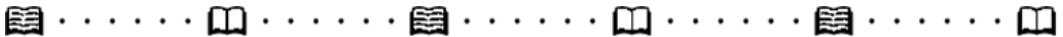
達人プログラマーの思考法と学習法



O'REILLY

Andy Hunt 著
武舎広幸, 武舎るみ 訳

	請求記号	資料ID
大宮本館	141.5 H	91190571
梅田分館	141.5 H	97190103
枚方分館	141.5 H	80900470



ウェットウェア？ サブタイトルを見て、ハードウェアとかソフトウェアに類したことかと連想できれば、中々の上級者。そう、人間の頭脳のことを意味している。でも本書の内容を、プログラミングの話かと、決めつけないでいただきたい。物事を理解し、見方・考え方を鍛えるために、一般人にもわかる範囲でのプログラミングの話題も例としながら、著者は論を進めている。

キーワードをいくつか紹介しよう。1つめは、ドレイファスモデル。初心者から達人への五段階がある。2つめは、脳の働き方における、LモードとRモード。3つめは、認知バイアスの世代的傾向である。この後の話題が、また面白いのであるが、意識の集中を妨げるものを如何に排除し、自分の認知バイアスを弁えて、気分転換の仕方や意識の再集中のコツが、微に入り細に入り書いてある。「机の上は散らかっているのではない。すぐに仕事に集中するための工夫である。」同感！ 是非とも手に取っていただきたいと、切に思う次第だ。



『化石の分子生物学
：生命進化の謎を解く』

更科功著
講談社



	請求記号	資料ID
大宮本館	457 S	91121831
梅田分館	457 S	97190216
枚方分館	081 K 2166	98191012



恐竜の化石からDNAを抽出するという映画ジュラシックパークを地で行く夢のような研究は成功したのか？

これを読むと科学の進歩とは一歩進んで二歩下がり、二歩進んで一歩下がるを繰り返しているにつくづく思います。恐竜だけではなくDNA解析によって解明された歴史上の謎がいくつも紹介されています。門外漢には少し難しい箇所もありますがそこは読み飛ばしても十分楽しめるので理工系の諸君にぜひ一読を薦めます。



ナノ材料マイクロデバイス研究センター

和田 英男 先生

『自分らしいキャリアのつくり方』

高橋俊介著

PHP研究所



	請求記号	資料ID
大宮本館	336.29 T	91091387
梅田分館	336.29 T	97160232
枚方分館	081 P 620	98190979



大学を卒業して、これから就職を迎える学生さんたちが、将来のキャリアを積み上げていくために、ワークライフのあり方について是非とも参考にしてもらいたい本です。

進路に思い悩む節目は人生に必ずやって来ます。その時、役立つ人生のヒントがこの本には書かれている気がします。自分もこの本を時々読み返して教育に反映しています。

『ぱぴろにくす』とは？

- ・年に3回発行されている図書館報です。
- ・書物としての原点を忘れず、しかも近代的なイメージをミックスさせた「パピルス」と「エレクトロニクス」の合成語です。
- ・図書館からの連絡や広報を行うほか、学生、教職員の皆様とのコミュニケーションの場を提供します。
- ・『ぱぴろにくす』は発行の都度、図書館内に置いています。また、下記のQRコードからでもご覧いただけます。

☆次のページからは、『ぱぴろにくす』で掲載された書籍を紹介しています。





情報知能学科

神納 貴生 先生

『スカイ・クロラ』

森博嗣著

中央公論新社



	請求記号	資料ID
大宮本館	913.6 M	91190496
梅田分館	913.6 M	97190089
枚方分館	913.6 M	98020214

皆さんは、文章を書いていますか？レポートで嫌になるほど書いているという人もいるかも知れません。よく勘違いされますが、理系の人間は報告書や論文、申請書など想像以上に文章を書きます。本作の著者である森博嗣先生は工学の博士号を持ち、当時は名古屋大学で助教授を務めておられたバリバリの理系人間です。そんな森博嗣先生が書かれた本書が、皆さんが文章に触れるきっかけになればと思い、本書を推薦しました。先生の著書には「すべてがFになる」といった有名な作品があり、むしろそちらのミステリーの方が本流と思いますが、私は先生との初邂逅であり思い出深い本作を薦めさせていただきます。

この本、森博嗣先生の作品との出会いは今でも覚えています。私が高校時代に本屋を物色していたら、全面雲海のハードカバーに透明のカバーという攻めたデザインが目に入りました。手に取ってみると、透明カバーにだけ書かれたタイトルと著者名、そして厨二心(注)をくすぐる詩、思わずジャケ買いしたのです。

【P.16へつづく】

この作品では、平和が訪れた時代に民間の軍事会社がショーとして戦争を繰り返す世界で、大人になる前に成長が止まり、寿命では死なないキルドレとよばれる者たちが、終わらない青春を自分の戦闘機が落とされるまで繰り返しています。そんな中、主人公のカナミ・ユーイチが、部隊へ新たに配属されることから物語は始まり、彼を語り手として淡々と進んでいきます。普通の人とは違うというキルドレ、少し感情が希薄で、透き通るように純粋な彼らの物語は、どこか村上春樹作品のような軽さがあって、頭の中にはセピア調の淡い風景が広がります。

しかし、私がこの作品で最も感銘を受けたのは、戦闘機での戦闘描写です。私は飛行機について詳しくはありませんが、それでさえ、本作品は私の目の前にありありと空中戦を描き出しました。機器の細かな名称や操縦の詳細、それらが綿密に書かれていて、知らなくても勝手に想像できるのです。セピア調の淡い雰囲気の本作品にあって、空中戦だけは鮮やかな色をもって読者に押し寄せてきます。それは、キルドレたちが空を這うときだけ生を感じられるという描写でもあると思います。

ただ私は、それとは別に、書いておられる当人も楽しかったのではないかと思います。なにせ森博嗣先生は、研究テーマとは異なるものの趣味でラジコン飛行機をいくつも作って飛ばすほどの好事家、元々それらの趣味の費用を捻出するために本を書き始めたそうなのですから納得です。現在は、早期リタイアされて悠々自適に暮らしておられるのだとか。(うらやましい…)

皆さんも文章を書くことから逃れることはできません。好きこそものの上手なれと言いますから、まずは自分の好きなことを文章に起こしてみることから始めると、意外な才能に目覚めるかも知れませんよ。これが文章に触れる機会の一助となれば幸いです。

(注)思春期に特徴的な、過剰な自意識やそれに基づくふるまいを揶揄(やゆ)する俗語。出典：デジタル大辞泉

※図書館報『ぱびろにくす』110号にご寄稿いただきました。



電子情報システム工学科 西 壽巳 先生

『十字軍物語』

塩野七生著
新潮社



大宮本館	請求記号	資料 I D
(1)	230.45 S 1	91114123
(2)	230.45 S 2	91114124
(3)	230.45 S 3	91114056

梅田分館

(1)	230.45 S 1	97190201
(2)	230.45 S 2	97190202
(3)	230.45 S 3	97190213

枚方分館

(1)	230.45 S 1	81100098
(2)	230.45 S 2	81100051
(3)	230.45 S 3	81101257

今を去ること46年前、高校世界史の授業で「カノッサの屈辱」という有名な出来事を習ったのを今なお憶えている。ラグビー部顧問で世界史担当の山中先生の絶妙な語り口と雑談が面白く、苦手科目だったが楽しい授業であった。大学時代は司馬遼太郎や中国の歴史物語を中心に読書に励んだが、理系の人間には虚構の塊である小説より事実がベースの歴史物語は実感が沸き、馴染み易い。

1年ほど前、何気なく大学図書館の書架を眺めていると「十字軍物語1～3」というローマ関係の歴史物語で高名な塩野七生著の3部作が目にとまった。書き出しは神聖ローマ帝国のハインリッヒ4世がローマ教皇グレゴリウス7世から破門され、皇帝の地位を保持するため雪のカノッサ城で許しを乞うとされた、あの「カノッサの屈辱」から始まる。昔を思い出し興味が沸いてきた。セルジューク朝トルコに支配されたキリスト教の聖地エルサレムを奪還するためという名目で、ローマ教皇ウルバヌス2世がク

【P. 18へつづく】

レルモン教会会議で十字軍を提唱することから物語が進んでいく。表向きは教皇が宗教的求心力を得るためであるが、一旗揚げたいフランス、ドイツの諸侯、お金儲けが目的の商人らが加わり、現在のシリアを中心とした4つの十字軍国家形成までが第1部のお話である。ここまではうまく行ったが、聖地奪還というより中東での植民地篡奪といったほうが事実と合うかもしれない。

歴史は「戦争の歴史」でもあり、勝者にとって都合のよい記述のみが残されてることが多いが、本書は歴史書でなく一部想像も加えた「歴史物語」である。挿絵をうまく使い会戦に至る背景、国内事情、そして勝因、敗因と戦後処理など、勝者と敗者および第三者も含めた多面的記述が豊富なため、「何故？」と思う疑問点をうまく説明してくれる。下手な戦記物よりずっと面白いので、ストレス無く読んでいける。キリスト教徒はイスラム教徒より残虐で、勝つと殺戮の限りを尽くすことが多々あるが、逆にイスラム教徒側の捕虜になっても「高額な身代金」を払えば解放される。資産がないと死ぬまで捕虜として酷使されるので、今も昔も金次第なのである。しかし、サラフッディーンはその身代金をも免除している。

第1巻で首尾良くシリアに打ち立てた十字軍国家をどうやって維持するか、そして滅びていく下りは第2巻以下に書かれている。この巻になるとバルバロッサことフリードリッヒ1世や獅子心王ことリチャード1世、サラフッディーンなど映画の主演級人物が続々と登場する。映画では描ききれない細やかな背景が記述されているのがこの本の特徴でもある。

科学技術は年々進歩しているが、政治・治世の世界は歴史の繰り返しであり、「歴史に学ぶ」という言葉は今だに大きな意味を持っている。諸君の今後の人生に色んな指針を与えてくれそうな本である。それより何と言っても「面白い本」である。

※図書館報『ぱびろにくす』111号にご寄稿いただきました。



常翔学園 未来をつくる つたえる まもる。

大阪工業大学

OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY